

令和5年度静岡県地球温暖化防止活動知事褒賞の受賞者について

(参考)

静岡県地球温暖化防止条例（平成19年条例第31号）

第28条 知事は、事業者、県民又は民間団体の行う温室効果ガスの排出の抑制等に関する活動が、地球温暖化の防止に著しく貢献したと認められるときは、その業績を公表し、及び表彰することができる。

■選考結果

部門		被表彰者	標題	事例概要
温室効果ガス排出削減対策部門	大企業等の部	小野薬品工業株式会社 フジヤマ工場 (富士宮市)	エネルギーの見える化による全員参加の省エネ活動	工場内に700点以上のエネルギーデータ（電力、熱量、蒸気）収集ポイントを設置し、エネルギーロスの毎日の把握、省エネポテンシャルの抽出を実施。分析結果を全従業員に共有し、削減効果を金額ベースで公開することで意識の向上につながり、設備の運用改善等の取組が大幅に進んだ。
	中小企業等の部	三恵株式会社 (磐田市)	2050年カーボンニュートラルに向けた省エネ活動およびクリーンエネルギー導入	樹脂部品等の材料の射出成形機の電動機化により電気使用量を削減したほか、遮熱シートを使用した設備の放熱ロス対策や井戸水を活用した工場空調への切替などを実施。生産性を向上しつつCO2排出量の大幅な削減を達成している。
地球温暖化防止普及・啓発部門	学校等の部	公立大学法人静岡文化芸術大学 カスから生まれるプロジェクト (浜松市)	消費を通じた気候変動アクション ーコーヒー2050年問題へ対応策としての商品開発および普及啓発	従来廃棄されてきたコーヒーの果肉を使った商品「カスカラティー」を開発・販売。国際協力を学ぶ学生が生産者と輸入交渉をし、経営学を学ぶ学生が県内企業から加工技術を学び、デザインを学ぶ学生がパッケージ等を作成。また、販売利益は熱帯雨林保護活動に充てるほか、出前授業などの啓発活動にも取り組んでいる。
	個人・団体の部	「エコライフみしま」編集スタッフ (三島市)	地域環境情報誌「エコライフみしま」による市民への環境情報の発信	ボランティアが中心となり、市民目線で地域の環境情報を発信する情報誌を長年にわたり発行。三島市の広報誌に挟み込む形式で、年2回市内全世帯に配布している。市民や地域における取組や活動等をクローズアップするなど、市民一人ひとりの環境活動への関心を高め、地域単位の環境活動を促進している。